



RCR STD-42

POCSAG方式無線呼出システム

RADIO PAGING SYSTEM BASED ON POCSAG METHOD

標準規格

ARIB STANDARD

RCR STD-42 1.0版

平成 6年11月10日 策 定

社団法人 電 波 産 業 会

Association of Radio Industries and Businesses

ま え が き

社団法人電波産業会は、無線機器製造者、電気通信事業者及び利用者の参加を得て、各種の電波利用システムに関する無線設備の標準的な仕様等の基本的な技術条件を「標準規格」として策定している。

標準規格は、周波数の有効利用及び他の利用者との混信の回避を図る目的から定められる国の技術基準と、併せて無線設備の適正品質、互換性の確保等、無線機器製造者、電気通信事業者及び利用者の利便を図る目的から策定される民間の任意基準をとりまとめて策定される民間の規格である。

本標準規格は「POCSAG方式無線呼出システム」について策定されたもので、策定段階における公正性及び透明性を確保するため、内外無差別に広く無線機器製造者、電気通信事業者、利用者等の利害関係者の参加を得た当会の規格会議の総意により策定されたものである。

本標準規格で規定されている範囲は、通信を行うために必要な最小限の規格を定めたものであるが、本標準規格の利用にあたっては、POCSAG方式無線呼出システムを構築する電気通信事業者等が、本標準規格を逸脱することなく独自に定めることが可能な規定及び規格値等を併せて利用することが必要である。

本標準規格が、無線機器製造者、電気通信事業者、利用者等に積極的に活用されることを希望する。

目 次

まえがき

第1章 一般事項	1
1.1 適用範囲	1
1.2 システムの概要	1
1.2.1 基地局側設備	1
1.2.2 無線呼出受信機	2
第2章 設備の技術的条件	3
2.1 基地局送信条件	3
2.1.1 送信周波数範囲	3
2.1.2 周波数間隔	3
2.1.3 隣接チャネル漏洩電力	3
2.1.4 占有帯域幅	3
2.1.5 周波数安定度	3
2.1.6 変調方式	3
2.1.7 最大周波数偏位	3
2.1.8 複局同時送信方式	4
2.2 受信機の条件	4
2.2.1 受信周波数	4
2.2.2 基準感度	5
2.2.3 受信周波数安定度	5
2.2.4 隣接チャネル選択度	5
2.2.5 レスポンス	5
2.2.6 相互変調	5
2.2.7 副次的に発する電波等の限度	6

第3章 信号方式	7
3.1 POCSAG信号のコードとフォーマット	7
3.2 プリアンブル	7
3.3 バッチ構成	8
3.4 コードワード構成	8
3.4.1 同期コードワード	9
3.4.2 アドレスコードワード	9
3.4.3 メッセージコードワード	11
3.4.4 アイドルコードワード	11
3.5 誤り訂正	12
3.5.1 BCH符号による誤り訂正	12
3.5.2 コードワードの生成	12
3.6 メッセージフォーマット	12
3.6.1 数字（ニューメリック）フォーマット	12
3.6.2 カナ英数字（カナ・アルファ・ニューメリック）フォーマット	13
3.6.3 漢字（漢字アルファ・ニューメリック）フォーマット	14
3.7 呼出回数	14
第4章 測定法	15
4.1 基準感度	15
4.2 隣接チャネル選択度	16
4.3 レスポンス	17
4.4 相互変調	18
4.5 副次的に発する電波等の限度	21

規格委員会名簿